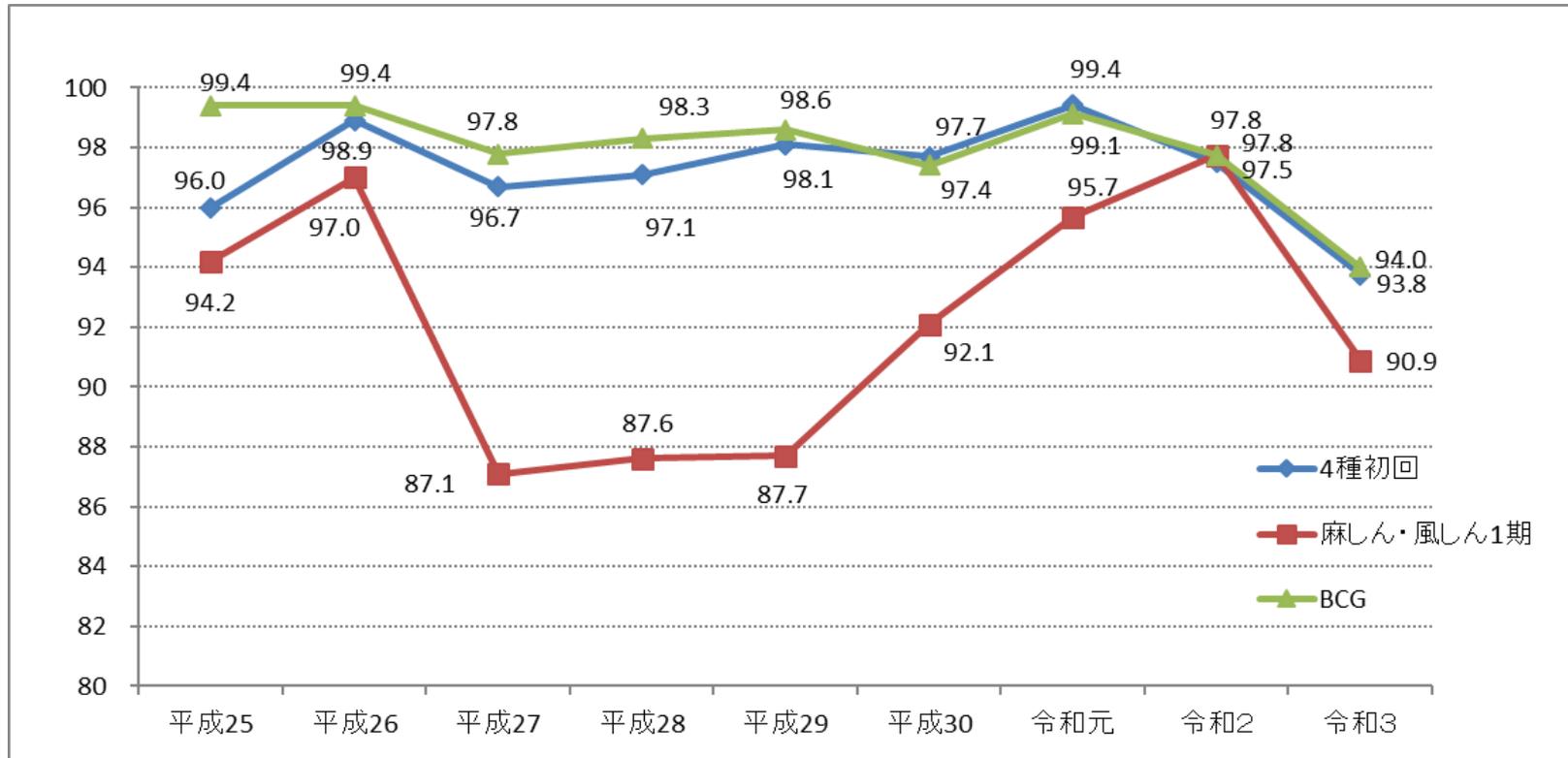


② 予防接種事業について

乳幼児期の予防接種の推移

○予防接種 麻しん風しん混合ワクチンは1歳の接種開始時期前に勧奨通知

1歳6か月児健診時 4種混合ワクチン、麻しん・風しん混合ワクチン、BCG接種率（健診参加者接種率）



- ・ 四種混合（初回） 目標値98.0%
- ・ 麻しん風しん混合1期 目標値97.0%
- ・ BCG 目標値98.0%

2歳時点の接種率

- ・ 4種混合（初回） : 99.5%
- ・ 麻しん風しん1期 : 98.4%
- ・ BCG : 99.7%

子宮頸がんワクチンについて

平成25年6月より積極的勧奨が中止されていましたが、子宮頸がんワクチンの定期接種の積極的勧奨が令和4年度より再開されました。

1. 子宮頸がんワクチン定期接種の積極的接種勧奨の中止及び再開に係る経緯

年月	国・県の対応	加賀市の対応
平成25年4月	子宮頸がんワクチン接種定期接種化により積極的勧奨開始	定期接種化により未接種の全対象者に接種券等を送付
平成25年6月	副反応との因果関係を否定できないため子宮頸がんワクチンの積極的勧奨停止	国の勧告により積極的勧奨停止、希望者への接種継続を実施
平成30年1月	子宮頸がんワクチン予防接種に係る情報提供用リーフレット更新	市内医療機関に更新後の資料送付、市ホームページ掲載資料を更新
令和3年11月	子宮頸がんワクチンの積極的勧奨差し控えの終了 令和4年4月より対象者へ順次個別通知を行うことが決定	国の通知を受け個別通知の検討開始
令和4年4月		積極的勧奨差し控え終了にともない接種券・予診票・リーフレットを対象者に順次発送開始

2. 子宮頸がんワクチン予防接種券発送スケジュール

出生年度		対象者数	発送月（予定）
平成18年度	（平成18年4月2日～平成19年4月1日：高校1年相当）	226人	令和4年4月末
平成19年度	（平成19年4月2日～平成20年4月1日：中学3年相当）	250人	令和4年5月末
平成16年度(※)	（平成16年4月2日～平成17年4月1日：高校3年相当）	262人	令和4年6月末
平成20年度	（平成20年4月2日～平成21年4月1日：中学2年相当）	258人	令和4年7月末
平成21年度	（平成21年4月2日～平成22年4月1日（中学1年相当）	261人	令和4年8月末
平成17年度	（平成17年4月2日～平成18年4月1日：高校2年相当）	221人	令和4年9月末
平成15年度	（平成15年4月2日～平成16年4月1日：年度末19歳）	261人	令和4年10月末
平成14年度	（平成14年4月2日～平成15年4月1日：年度末20歳）	258人	令和4年11月末
平成13年度	（平成13年4月2日～平成14年4月1日：年度末21歳）	281人	令和4年12月末
平成12年度	（平成12年4月2日～平成13年4月1日：年度末22歳）	264人	令和5年 1月末
平成11年度	（平成11年4月2日～平成12年4月1日：年度末23歳）	226人	
平成10年度	（平成10年4月2日～平成11年4月1日：年度末24歳）	226人	令和5年 2月末
平成 9年度	（平成 9年4月2日～平成10年4月1日：年度末25歳）	226人	

※ キャッチアップ接種対象者

ただし、高校3年生相当、県外大学への進学者は住民登録を異動しないと接種機会を逸する恐れがあるため、接種期間が短い高校1年生と中学3年生の次に発送する。

*その他、発送予定月の前に接種を希望する者は申請にて接種券交付を行います。

小児がん等の治療に係る予防接種の再接種について

令和4年度より、小児がん等の治療を受けたことにより、予防接種の再接種が必要になった方及び定期接種の機会を逃した方に対し、接種費用の助成をすることで、小児がん等の治療を受ける世帯の経済的負担の軽減と疾病のまん延防止を目的として助成制度を創設

対象予防接種の種類	対象年齢
ロタウイルスワクチン接種	20歳未満
B型肝炎ワクチン接種	
Hib(ヒブ)ワクチン接種	10歳未満
小児用肺炎球菌ワクチン接種	6歳未満
四種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ)ワクチン接種	15歳未満
不活化ポリオワクチン接種	20歳未満
二種混合(ジフテリア、破傷風)ワクチン接種	
BCGワクチン接種	4歳未満
麻しん風しん(MR)混合ワクチン接種	20歳未満
麻しんワクチン接種	
風しんワクチン接種	
水痘ワクチン接種	
乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン接種	
子宮頸がん予防ワクチン接種	